

質疑応答(9名28件)



- 【金沢地区支部】 墨江委員**
- ・北陸新幹線敦賀延伸に伴う業務移管について
 - ・北陸新幹線開業延期に伴う要員について



- 【金沢地区支部】 中村委員**
- ・帰休、給与に関する現状の確認
 - ・組合費について



- 【福井地区支部】 津波委員**
- ・2021春闘年間臨給獲得要望
 - ・契約社員の正社員化に関する要望



- 【糸魚川地区支部】 中村委員**
- ・3セク出向者への連絡体制に関する要望
 - ・各種試験に関する要望
 - ・支社と現場の関わり方について
 - ・ローカル線に関する情報開示要望



- 【富山地区支部】 玉米委員**
- ・安全に対する意気込み
 - ・2021春闘要求獲得要望
 - ・出向者への情報伝達に関する要望
 - ・兼務社員の所属に関する確認



- 【敦賀地区支部】 田本委員**
- ・コロナ禍における業務のあり方
 - ・仕組みの違いから発生している3セク社員の意見について
 - ・小浜線ICOA対応要望
 - ・2021春闘要求獲得要望
 - ・雪害時の対策本部への要望
 - ・北陸新幹線敦賀延伸後の人員に関する要望



- 【七尾地区支部】 山形委員**
- ・異動に伴う組合活動の継承に関する要望



- 【支社支部】 紺委員**
- ・山陽出身者の異動に関する要望
 - ・寮費の確認
 - ・特急通勤に関する要望
 - ・赤字路線に関する情報開示と説明要望



- 【高岡地区支部】 大野委員**
- ・雪害時の通勤、前泊対応に関する要望
 - ・3セク境界駅での除雪に関する確認



集約答弁

安全について

安全については、経費節減と別にこれまでと変わらず対応し、各系統分野でチェック・提言機能を研ぎ安全対策を強化していくことは変わらない。また、「西日本連合・西労組安全提言(改定版)策定に向けて、これまで随分直しやルールの見直しを行ってきたが、背景を知ることが大事である。活用を含め教育活動に取り入れるなど安全性向上に取組みを進めていく。その他、西日本連合を通じて、グループ会社からの視点も取り入れた活動を引き続き行っていく。

春闘について

賃金実態調査の回収率が過去最高の集約であり、組合員の皆様に感謝申し上げます。今春闘においては、赤字・一時帰休の中、様々な意見があると思いますが、経費節減が人件費にからなければならない。その上で、まずは雇用の確保と初年度における定期昇給の確保。今後は春闘集約を含め自分たちが出来ることを行い交渉の後押しを行っていく。

組織について

コロナ禍において各種意見集約含め活動に協力いただき感謝申し上げます。労働組合の必要性もこれまで以上に感じている一方で様々な意見上にあると思っている。役員体制については年齢や系統に偏らず将来を見据えた青年女性員会含め体制の構築は今後も取り組んでいく。また、北陸新幹線敦賀延伸に伴い、これまでしている意見もあるが、組織率96%であり誰もが活躍でき西労組運動を築く体制は整っている。今後は、敦賀延伸後も、活動を行き届きやすい支部・分会体制について議論していく。北陸新幹線敦賀延伸について敦賀延伸が遅れる報道があるが、今後の情報開示についても求めていく。具体的示のような情報が必要なのか意見があれば教えていただきたい。また、第3セクター会社も福井県に加わってくる。コロナ禍の影響により各第3セクター会社との意見交換も延期しているが状況を見ながら判断していく。

政策課題について

これまでの政策活動は成果が見えにくい状況であったが、連合の署名活動を行った成果が出ました。中計の見直しについては、地域交通体系についても記載されている。金沢地本として過去からローカル線について考えており様々な活動も展開してきた。会社に情報を求めていくとともに各支部と連携し取り組んでいく。